

<シンポジウム>

東日本大震災からの復興・再生に向けた新たな水産業の創成につながる新技術開発

日時・場所：平成 27 年 9 月 25 日（金） 10：00～17：00 東北大学川内北キャンパス

企画責任者：竹内 俊郎（海洋大）・佐藤 實（東北大院農）・渡部 終五（北里大海洋）

- 10：00～10：10 趣旨説明 竹内 俊郎(海洋大)
- I. 地域再生 座長：竹内 俊郎(海洋大)
- 10：10～10：45 1. 排熱を活用した小型メタン発酵による分散型エネルギー生産と
地域循環システムの構築 多田 千佳(東北大院農)
- 10：45～11：20 2. 漁場再生ニーズに応える汚染海底浄化システムの構築 荒川 久幸(海洋大院)
- 11：20～11：55 3. 東北サケマス類養殖事業イノベーション 潮 秀樹(東大院農)
- 11：55～13：00 休憩(昼休み)
- II. 海藻の利用 座長：渡部 終五(北里大海洋)
- 13：00～13：35 1. 三陸における特産海藻類の品種改良技術開発と
新品種育成に関する拠点形成 福西 暢尚(理研)・佐藤陽一 (理研食品)
- 13：35～14：10 2. 三陸産ワカメ芯茎部の効率的なバイオエタノール変換技術
開発と被災地復興への活用方法の提案 浦野 直人(海洋大院)
- 14：10～14：45 3. 三陸沿岸域の特性やニーズを基盤とした海藻産業イノベーション
宮下 和夫(北大院水)
- 14：45～15：00 休憩
- III. 新規食品の開発 座長：婁 小波(海洋大院)
- 15：00～15：35 1. 高度冷凍技術を用いた東北地区水産資源の高付加価値推進 鈴木 徹(海洋大院)
- 15：35～16：10 2. 電磁波を水産物加工に用いた新規食品製造技術開発 佐藤 實(東北大院農)
- 16：10～16：15 休憩
- IV. 総合討論 座長：婁 小波(海洋大院)
- 16：15～16：50
- 16：50～17：00 閉会の挨拶 佐藤 實(東北大院農)

企画の趣旨

東日本大震災からすでに4年が経過し、これまで様々な復興・再生に向けた取り組みが行われてきた。この間、本学会のみならず、各省庁や機関においてそれぞれ精力的に進められてきたが、その中で、水産業の再生に向けた取り組みとして、文科省が実施している東北マリンサイエンス拠点形成事業がある。本事業は大きく二つに分かれているが、その1つである「新たな産業の創成につながる技術開発」については本年度で終了する運び

となった。最終年のこの時期に、被災地の東北で開催される学会のシンポジウムとしてふさわしい内容と考え企画した。特に、今回取り上げる水産業の新たな創成を目指した新技術開発では、実用化に向けた様々な取り組みがあることから、本シンポジウムではそれらについて講演するとともに、現地の企業など様々な方々との意見交換を行い、新産業創生を図る手立てを模索したい。